

# PTA常任委員会 役員の紹介

～明るく活発な野村っ子を育んでいこう！～

## 『ふれあい』

PTA会長 熊木 智昭



いただけるので、地域との絆をつくっていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましては、日頃よりPTA活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、「ふれあい」を大切にしていきたいと思っております。一つ目は、「親と子のふれあい」です。

仕事をしている保護者にとって、我が子と過ごす時間を今以上につくっていただくのは難しいとは思いますが、家庭内での挨拶や可能な限り食事を家族でとるなど、親と子のふれあいに努めていきたいものです。

二つ目は、「地域とのふれあい」です。

地域の人とふれあうことで学校では学べないことを教えて

最近、声かけ・つきまとい等が増えている傾向にあります。軽犯罪の防止や不審者が入りにくい環境づくりは、まず「挨拶」からだそうです。「地域とのふれあい」は地域ぐるみで防衛することにつながります。

人と人とのつながりが希薄と言われる昨今、ぜひ積極的な「ふれあい」を通じて、私たちの野村校下を人の顔が見えるあたたかい地域にしたいと思います。



## 地区委員会

地区委員長 仲西 宏之

今年度地区委員をさせていただくことになりました仲西宏之です。

PTAの役員は昨年に続き2度目になりますが、地区委員長という大役に少々緊張しています。

地区委員の年間活動計画は、資源回収、ふるさとクリーン作戦、夏休みのプール監視、友愛品回収、友愛セール、交通安全指導、街頭指導等を計画しており、地域の皆様のご協力をいただく活動が多くあります。

ご迷惑をかけることもあるかもしれません、地域の皆様、保護者の皆様、先生方にはご理解、ご協力をお願いします。一年間頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



## 福祉委員会

福祉委員長 日野 由香里

この度、29年度 福祉委員長をさせていただくことになりました日野です。

福祉委員会では年間を通してベルマーク、アルミ缶回収、6学年卒業時の鍵盤ハーモニカの寄付等、学校の備品、用具等の購入に役立つ活動を年に3回ほど委員会を開催し、学校の子供たち運営のベルマーク委員会と共同で行います。

5月12日には第1回福祉委員会を開催させていただきました。役員の皆さんご協力でスムーズに活動できました。

至らないところ多くてご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、野村小学校の子供たちのために一年間頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



## 保育教養委員会

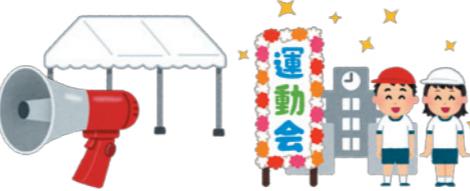
保育教養委員長 山本 良則

29年度 野村小学校PTA 保育教養委員長の山本良則です。常任委員は2年目で、前年度は学年長をしていました。委員長としては頼りない部分もありますが、副委員長やクラス役員の皆さん、常任委員の皆さんに助けてもらいながら、楽しく活動できればいいなと思います。

今年から保育委員会、教養委員会が合併し、保育教養委員会となり、クラス役員も24名と大きな委員会になりました。

活動内容は、保育としての大きな事業が、運動会のPTA競技の企画・準備・運営です。教養は、講演会の企画・開催や、交流促進のための事業の企画・運営等があります。

保育教養委員一丸となって楽しく有意義な活動を企画していきたいと思います。よろしくお願ひします。



## 父の会

父の会会長 黒谷 義則

こんにちは。野村小学校PTA父の会です。日頃から地域の皆様や諸先生方、またPTAの皆様方、そして父の会会員の皆様の温かいご支援やご協力に、この場を借りて厚くお礼を申し上げます。

今回は、PTA父の会の活動についてご紹介したいと思います。父の会は、学校行事や子供たちの諸活動に対して、裏に表にお手伝いをさせていただいております。

主な活動としては、環境整備事業としてのグラウンド内の側溝の泥上げ、運動会での準備や片付け、近隣駐車禁止区域や校内の見回り、また、学習発表会では、事前からの準備や、当日はグリーンラーメンやフランクフルトの提供、プラバンづくりのお手伝いをしております。その他にも、各学年活動でのお手伝い等もしております。

裏方としての活動が多いですが、これからも子供たちの健全な育成のための活動のお手伝いをしてまいりますので、なお一層の皆様方のご理解とご協力をいただけましたら幸いです。



## 広報委員会



広報委員長 中村 剛士

今年度より広報委員長をさせていただいております中村です。一昨年は2学年学年長、昨年は保育委員長と今回で三年目の常任委員となりました。

広報委員の仕事は、年に3回、広報誌「のむら」を発行することです。広報委員というと、運動会で腕章をつけて写真を撮っている姿が印象的だと思います。今年多くの写真を撮影させていただきました。

昨年までの「読む」立場から「作る」立場に変わり、自分自身、多くの発見がありました。その中の一つは、写真という静止画の奥深さです。写真といっても、力強い迫力を感じるもの、明るい躍動感にあふれているもの、やさしい雰囲気に包まれているものなど、一枚一枚、全く性格が異なります。広報誌「のむら」に掲載する写真の選定はそれらの全く性格の異なる写真をバランスよく配置することを念頭においています。

また、よりよい誌面づくりのために、先生方や保護者の皆様のご意見をできるだけ反映できるよう心がけています。一年間、よろしくお願ひいたします。



## 交通安全母の会

交通安全母の会会長 吉村 佐智子

「交通安全母の会」は、全国の各市町村にある団体で、交通安全の啓発活動等を行っています。

野村校下交通安全母の会では、例年4学年の親子活動として、「自転車交通安全教室」を開催しています。各種団体のご指導のもと、自転車の乗り方や点検の仕方、自転車シミュレーターを体感、ダミー人形による衝突実験の見学を行います。この自転車教室を通して、子供はもちろんのこと保護者の方も「交通ルールや交通マナーを守ろう」という意識をもっていただけたらと思います。

また、年2回、野村地区高齢者世帯訪問事業として、反射グッズ・交通安全を呼びかけるチラシを配布しています。

野村地区は交通量が大変多く、事故の危険性が高いため、交通安全運動が何より大切と考えています。交通安全協会の方々をはじめ、地域の皆様、先生方、保護者の全員が協力し、高齢者や子供たちの安全を見守っていく活動を継続していきたいと思います。

これからも、登下校時の交通安全指導・見守り・街頭指導のご協力、よろしくお願ひいたします。